

内閣書申第八〇号

昭和二十四年四月二十六日

内閣總理大臣 吉田 茂

參議院議長 松平恒雄殿

參議院議員池田恒雄君提出開拓者に対する現物融資に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

参議院議員池田恒雄君提出開拓者に対する現物融資に関する質問に対する答弁書

一、開拓者融資金による現物斡旋の開始時期は、二十三年八月からである。

二、二十三年度三月末日までの実績は次の通りである。

1 農具

イ 手農具 一一、六九二組

手農具の内訳 開鋸鍬、万能、根切斧、木割斧、鎌、鋸ホーレーキ、フォーク、シャベル、土入

器、押切

ロ 噴霧機 六、一二二台

ハ 人力脱穀機

五、四一二台

ニ 農用車

五、二三八台

ホ 唐箕

七〇〇組

ヘ 大工道具

二、九〇九組

ト 蓄力農具

二、七九六組

内訳 ブラウ、ハロー、カルチベータ、畦位機、培土ブラウ鞍

チ 牛馬車、鞍

一、一四〇台

モ 機

調製加工農具

一三三組

- 2 内訳 製粉機、製麵機、精米麥機、芋切機、ハンマーミル、搾油機
家畜(大家畜)
3 炭酸カルシウム肥料 六〇、二〇〇屯
七九〇〇頭